

パルスオキシメータ 実波形の見方



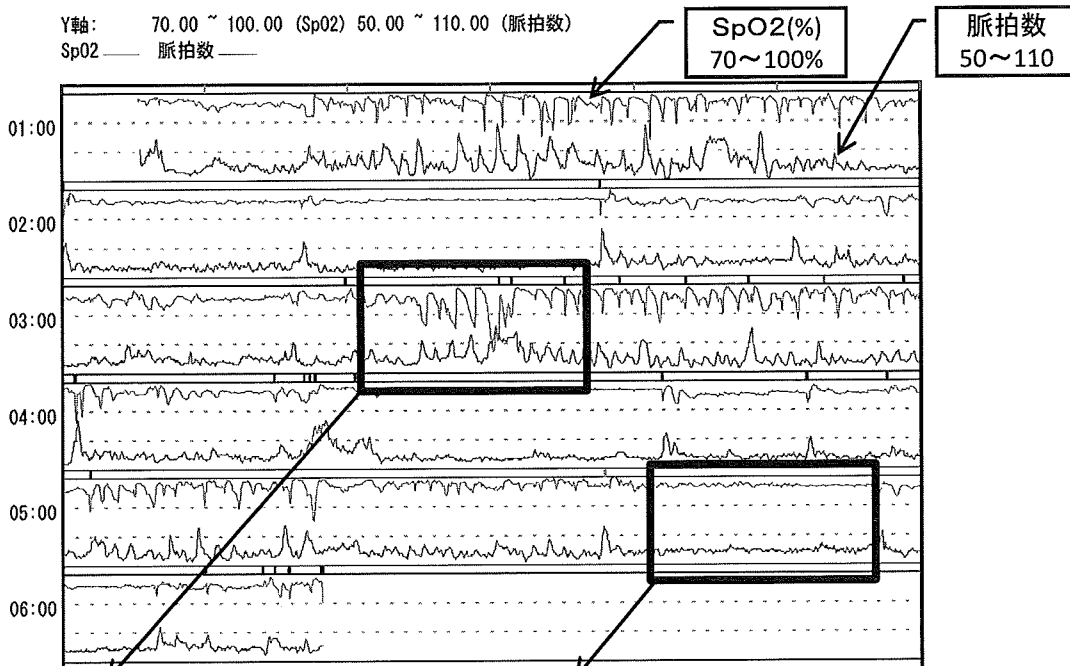
一般財団法人
運輸・交通SAS対策支援センター

Pulsox解析レポート - SpO2, 脈拍数

一般財団法人
運輸・交通SAS対策支援センター

患者名	: ████████様		
識別番号	:		
測定日	: ████████	ODI_4	17.26
開始時刻	: 1:05:15	ODI_3	21.09
時間	: 05:13:00	ODI_2	25.89

Y軸: 70.00 ~ 100.00 (SpO2) 50.00 ~ 110.00 (脈拍数)
SpO2 — 脈拍数 —



睡眠時無呼吸の典型的な例

睡眠時の無呼吸・低呼吸による動脈血酸素飽和度の低下と、呼吸再開による動脈血酸素飽和度の上昇を繰り返していることが示されています。これと一致して脈拍数も上昇と低下を繰り返しています。

正常な睡眠の例

正常な動脈血酸素飽和度を示しており安定しています。脈拍数の変動もありません。

無呼吸が頻回に起こることによって、SpO2と脈拍は頻回に上昇・低下を繰り返します。これらの現象が毎晩繰り返されることによって脳や心臓、全身の血管に悪影響を及ぼします。また、このような状況では、本人の気づかない短時間の覚醒を繰り返しています。そのため、一晩を通じて十分な睡眠がとれておらず、昼間の眠気が強いなどの症状が出ることがあります。

SpO2解析			
平均値:	96.12		
合計時間: SpO2 < 90%	00:04:28	(01.44%)	ODI3
睡眠時無呼吸指数			
Dip数/時間(ODI)	17.26 (>=4%)	21.09 (>=3%)	25.89 (>=2%)
Dip最低値:	77.30% @ 03:30:10		

1時間あたりにSpO2が3%以上、低下する回数が平均21.09回であったことを意味します。

用語説明と参考文献

SpO2(%) : 動脈血酸素飽和度
ODI3 : 単位時間あたりのSpO2低下回数
(「3」は、SpO2が一定のレベルから3%以上、低下する回数)

参考文献 : 睡眠時無呼吸症候群スクリーニングハンドブック 谷川武編
成人の睡眠時無呼吸症候群診断と治療のためのガイドライン 睡眠呼吸障害研究会編
循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン 日本循環器学会他